

「さいたま市子ども読書活動推進計画」事業実施状況調査表(児童センター)

達成度		方向性	
A	目標以上に実施し、想定よりも大きな効果を得ることができた	A	拡大(新規含む)
B	目標どおりに達成し、想定内の効果を得ることができた	B	継続
C	あまり達成できなかったが、実現に向けて着手している	C	縮小(終了も含む)
D	未着手もしくはほとんど達成できなかった		

3つの基本方針  
(1)楽しむ読書 (2)みんなで読書

変更しないでください

施策	No.	計画掲載頁	施策の内容	所管・関連部署	平成29年度の事業実績		平成29年度の目標達成度		平成30年度の事業の方向性	
					内容(複数ある場合は分けて記入してください)		達成度	達成度の理由	方向性	方向性の理由
2地域での取組	5	13	(3)児童センターにおける読書環境の整備	三橋	おはなしの部屋の開催	A	11回開催。幼児85人保護者70人計155人参加し、前年度の参加者数を上回ったため。	B	引き続き、ほぼ同数の参加者を目指して事業を継続する。	
					本の閲覧や貸出しの実施	B	年間273件の本の貸出しを行った。	B	引き続き、ほぼ同数の利用を目指して事業を継続する。	
				植竹	ボランティアによるおはなし会の実施	B	年間参加者94人でほぼ例年どおりの参加数だったため。	B	引き続き、ほぼ同数の参加者を目指して事業を継続する。	
					ボランティアによる読み聞かせの実施	B	年間参加者245人でほぼ例年どおりの参加数だったため。	B	引き続き、ほぼ同数の参加者を目指して事業を継続する。	
				天沼	本の閲覧や貸出しの実施	B	年間参加者58人でほぼ例年どおりの参加数だったため。	B	引き続き、ほぼ同数の参加者を目指して事業を継続する。	
					本の読み聞かせの実施	B	毎回15人前後の参加があり、児童が自発的に参加していたため。	B	引き続き、ほぼ同数の参加者を目指して事業を続ける。	
				宮原	読書に関心を持つきっかけづくりとする職員による推薦図書を紹介	B	推薦図書を10冊紹介し、幼児・児童・保護者に手に取ってもらうことができた。	B	引き続き、読書に関心を持つきっかけづくりとなるよう、事業を続ける。	
					図書室内図書の整備、希望者への貸出し	B	図書の適宜入れ替えをし、定期的に貸出し希望者がいるため。	B	大幅な図書の入れ替えは出来ないため、昨年と同等の目標を目指し事業を継続する。	
				植水	図書の貸出し・整備	B	図書の整備や他館との貸出方法の共通化により利用しやすさに努めたため。	B	引き続き環境整備を進め、貸出しや閲覧増に繋げる。	
					親子向け事業で「絵本を読もう」の実施	B	絵本の紹介等から本に親しみきっかけをつくったため。	B	読み聞かせ以外に、本に直接触れる機会をつくり、本の楽しさを伝える。	
				本郷	乳幼児事業における読み聞かせの実施	B	乳幼児事業で実施、親子で本等に親しんでもらえた。	B	引き続き継続していく。	
					ボランティアによる小学生対象の読み聞かせの実施	B	クラブ児童中心に参加。センター来館者の参加は少ない。	B	実施の周知を行い、参加者増を目指す。	
				片柳	図書の貸出、整備	B	乳幼児親子を中心に、児童も継続的に貸出利用者がいる。	B	希望図書を整備するなどし、貸出増加に繋げる。	
					ボランティアによる幼児対象の読み聞かせの実施	B	週1回幼児事業の終わりに読み聞かせを実施し、固定客を確保。	B	引き続き継続していく。	
				春野	ボランティアによる小学生対象の読み聞かせの実施	B	クラブの児童を中心に定着	B	楽しみにしている児童もいて、引き続き継続していく。	
					ボランティアによる乳幼児親子対象の読み聞かせの実施	C	毎月1回実施しているが参加者が少ない。	C	参加者が少ないので、休止して見て、今後の方向性を考える。	
				馬宮	図書の貸出しの実施	B	貸出しの利用が継続的に見受けられた。	B	引き続き、図書の貸出しを行う。	
					ボランティアによる幼児対象の読み聞かせの実施	B	月1回実施しているが、参加者が増えてきている。	B	ボランティアによる幼児対象の読み聞かせの実施	
				文蔵	ボランティアによる小学生対象の読み聞かせの実施	B	クラブ児童中心に参加がある。	B	ボランティアによる小学生対象の読み聞かせの実施	
					図書の貸出しの実施	B	多くはないが継続的に貸出しの利用がある。	B	図書の貸出しの実施	
浦和別所	おはなし会の実施	B	年間235人の親子が参加し絵本に親しむ機会を提供できた。	B	引き続き、昨年同様の参加数を目指して事業を継続する。					
	図書の貸出しの実施	B	年間300冊の本の貸出しを行った。	B	引き続き、昨年同様の利用を目指して事業を継続する。					
与野本町	おすすめ図書の設置	B	図書担当を決め、子ども達が興味ある本や優良図書などを提供した。	B	引き続き、図書の紹介を継続する。					
	乳幼児と保護者向けの「ぶちおはなし会」の実施	B	年間参加者数387人で、父親の参加も多く見られた。	B	引き続き、ほぼ同数の参加者を目指して事業を継続する。					
向原	ボランティアによる乳幼児及び小学生向けおはなし会の実施	B	年間参加者数358人で、小学生の参加もあった。	B	昨年度と同様に事業を継続する。					
	読み聞かせボランティア「おはなしダンダン」による、幼児親子・児童向け「おはなし会」の実施	C	中規模修繕のため4か月間休館となり、実施回数が減少したため。	B	開催日(年間)をポスターで掲示する等周知し、引き続き継続する。					
向原	読み聞かせボランティア「民話の会」による、児童向け「おはなしひろば」の実施	C	中規模修繕のため4か月間休館となり、実施回数が減少したため。	B	開催日(年間)をポスターで掲示する等周知し、引き続き継続する。					
	乳幼児事業における絵本や紙芝居の読み聞かせ(毎日)の実施	A	全事業の参加者が増え、読み聞かせを楽しみに参加している親子も見受けられる。	B	引き続き昨年度同様参加者に合った読み聞かせ事業を展開する。					
向原	職員のお勧め図書の掲示、図書の貸出しの実施	A	親子で読み聞かせをしている姿が今まで以上に見受けられるようになった。	B	引き続き図書の貸出しを実施していく。					
	ボランティア「はらつば」による絵本の読み聞かせとわらべ歌遊びの実施。	A	年間参加者が前年度より51人増加しているため	B	引き続き同様に事業を展開する。					

「さいたま市子ども読書活動推進計画」事業実施状況調査表(児童センター)

達成度		方向性	
A	目標以上に実施し、想定よりも大きな効果を得ることができた	A	拡大(新規含む)
B	目標どおりに達成し、想定内の効果を得ることができた	B	継続
C	あまり達成できなかったが、実現に向けて着手している	C	縮小(終了も含む)
D	未着手もしくはほとんど達成できなかった		

3つの基本方針  
(1)楽しむ読書 (2)みんなで読書

変更しないでください

施策	No.	計画掲載頁	施策の内容	所管・関連部署	平成29年度の事業実績		平成29年度の目標達成度		平成30年度の事業の方向性					
					内容(複数ある場合は分けて記入してください)		達成度	達成度の理由	方向性	方向性の理由				
				大戸	新規図書の購入および経年劣化した図書の廃棄等、図書整備の上、自由閲覧および希望者への図書貸出をした。	B	利用者数および図書貸出件数ともに、前年度と同程度であったため。	B	引き続き、昨年度とほぼ同数の参加数を目標として、事業を継続する。					
					ボランティアによる読み聞かせ「絵本の会」「おはなしトランプ」を実施。	B	予定回数どおりに実施し参加者数も前年度と同程度であったため。	B	引き続き、昨年度とほぼ同数の参加数を目標として、事業を継続する。					
				大久保東	ボランティアによる乳幼児親子向けの読み聞かせ「おはなし会」の実施。	B	夏休み中の8月以外は毎月1回、計画どおりに実施できた。	B	読み聞かせボランティア団体と話し合って決定した。					
					幼児向け事業内での職員による絵本や紙芝居の読み聞かせ(毎日)実施	B	予定回数どおりに実施し、想定どおりの効果があった。	B	引き続き継続していく。					
				岩槻	ボランティアによるおはなし会(月1回)の実施	B	予定回数どおりに実施し、参加者も前年度と同程度であった。	B	引き続き継続していく。					
					地域ボランティアによるおはなし会を定期的に開催し、親子や小学生が絵本に親しむ機会を提供した。	B	小学生向けのおはなし会の参加が少ない。より多くの子どもに本を楽しんでもらうためおはなし会の日程・時間など検討した。	B	より多くの小学生が本に接する機会を増やすよう努める。					
				仲本	お薦め図書の設置	B	書店の人気の書籍を参考に本を購入した。	B	更に本に興味を持ってもらうために利用者から購入リクエストのあった本を購入し、より多くの利用者が本に接する機会を増やすよう努める。					
					図書の閲覧	B	図書を分類ごとに分け選びやすくし、整理整頓に努めているため。	B	ゆったりとした環境で読書を楽しんでもらうため、スペースの確保を工夫していく。					
				尾間木	乳幼児向け事業での読み聞かせの実施	B	年齢別事業などで各回平均25組の参加があったため。毎回読み聞かせの時間を設けているため。	B	引き続き継続していく。					
					ボランティアによる小学生向けのおはなし会の実施	B	4回実施し60人の参加があったため。	B	引き続き継続していく。					
					東浦和図書館による「あかちゃんおはなし会」の実施	B	14回実施し、178組の親子の参加があったため。	C	東浦和図書館がプラザイースト修繕工事期間中、当児童センターで実施していたが、工事完了に伴い当館での実施は終了となるため。					
					推薦図書と新刊の設置と案内	B	話題の図書や新刊コーナーを設置したため。	B	利用者の声を参考にし継続していく。					
				<b>※上記以外に、子ども読書に関する事業の実施がある場合は、下の行に追記してください。</b>										
								春野	乳幼児向け事業での読み聞かせの実施				A	乳幼児事業の中で、読み聞かせを実施する。